

咲く六華よ

(平成二十七年 度寮歌)

鈴木美奈君 作歌
小松遼貴君 作曲

一
まなやののに 咲く六華よ
まね われを招く 北寮の幸
のぞみうるわ 大望麗しこの道に
めいかますらお 名花丈夫集い来る

二
すずかぜ 涼風に舞う 箱柳
うたな ひびく 寮歌鳴り響く 夕餉時
せんじんつ 先人継ぎし 一途を
まふ 未だ踏み初めし 寮友なり

三
ゆえいかたふ 楡影傾く 夜の静寂
まどろ 微睡み知らぬ 蔦住居
うれ 憂いの醒めぬ 世の岐も
みゆ 満ち行く若月が 照らすかな

四
きせつめぐ 季節巡りて 朔風は風ぎ
むかう 無何有の郷を 離る時ぞ
あわす 嗚呼忘るまじき 我が迪の
よわいの 齢延べたし 青き春